

Ⅵ 令和4年度公共事業再評価 に関する総括表

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
農林水産部 農山漁村振興課	海岸堤防等老朽化対策緊急事業	平成24年度～ 令和16年度	市町名:行橋市 地区名:袁島地区	<p>○事業の目的 海岸保全施設の老朽化対策を計画的かつ集中的に実施することで、背後地の人命及び資産の防護を図るとともに、維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減を図る。</p> <p>○事業概要 堤防工 L=1,340m 排水工 L=1,235m 樋門工 1箇所 ○事業進捗率 83%</p>	725,595 (875,950)	継続	海岸堤防の老朽化対策を実施することによって、防災機能及び効果が維持されることが見込まれる。
農林水産部 農山漁村振興課	県営農村総合整備事業	平成24年度～ 令和5年度	市町名:久留米市 地区名:久留米東部地区	<p>○事業の目的 秩序ある土地利用を図りながら、活力ある農村を維持するため、農業生産の基盤と農村の生活環境の一体的な整備を行うことにより、農業生産性の向上を図りつつ、農村の快適な生活環境と定住条件を確保する。</p> <p>○事業概要 農業用排水施設整備 L=6,431m 農道整備 L=6,288m 農業集落道整備 L=1,328m 農業集落排水施設整備 L=963m 集落防災安全施設整備 N=12箇所 ○事業進捗率 86%</p>	1,909,720 (2,218,000)	継続	農業生産基盤及び農村生活環境基盤を整備することにより、生産性の向上のみならず、農村地域の活性化に資することが見込まれる。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
国土整備部 道路建設課	道路事業	平成25年度～ 令和11年度 (予定)	福津市、宗像市 一般県道畦町村山田線 (村山田工区)	<p>○事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急輸送道路ネットワークの強化 交通安全性の向上 地域産業(観光)の活性化 <p>○事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 延長 0.39km <p>○事業進捗率 約29.5%</p>	760,000 (2,580,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> 本事業は「緊急輸送道路ネットワークの強化」、「交通安全性の向上」、「地域産業(観光)の活性化」を目的とする事業である。 費用対効果が十分に認められる事業である。 事業進捗率は、事業費ベースで約29%であるが、用地取得は令和4年度の完了を見込んでい る。 地元自治体からは早期完成を望む要望があり、協力体制は整っている。 これらことから、令和11年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
国土整備部 道路建設課	道路事業	平成25年度～ 令和19年度 (予定)	岡垣町 一般県道原海老津線 (高倉工区)	<p>事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通混雑の緩和 まちづくりの支援 緊急輸送道路ネットワークの強化 <p>○事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 延長 0.80km <p>○事業進捗率 約50.9%</p>	930,000 (1,820,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> 本事業は「交通混雑の緩和」、「まちづくりの支援」、「緊急輸送道路ネットワークの強化」を目的とする事業である。 費用対効果が十分に認められる事業である。 事業進捗率は、事業費ベースで約51%であり、用地は約90%完了している。 地元自治体からは早期完成を望む要望があり、協力体制も整っている。 これらことから、令和9年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
国土整備部 道路建設課	道路事業	平成25年度～ 令和19年度 (予定)	八女市 一般国道442号 (黒木バイパス)	事業の目的 ・信頼性の高い道路の確保 ・安全性の向上 ・地域活性化の支援 ○事業概要 ・延長 2.10km ○事業進捗率 約57.7%	1,760,000 (3,050,000)	継続	・本事業はバイパス整備により「信頼性の高い道路の確保」、「安全性の向上」、「地域活性化の支援」を目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗率は事業費ベースで約58%であり、用地取得については面積ベースで98%が契約を完了している。 ・期成会からの早期完成要望があり、地元自治体や地域住民の協力体制も整っている。 ・これらことから、令和9年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	平成26年度～ 令和20年度 (予定)	直方市 藤野川	事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 事業概要 ・延長 1.74km 事業進捗率 約26.3%	715,500 (2,720,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約26%であり、用地・補償は約39%である。 ・地元自治体、地元から早期完成の要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和20年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	平成7年度～ 令和12年度 (予定)	みやま市 大根川	〇事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 〇事業概要 ・延長 3.80km 〇事業進捗率 約66.0%	6,197,400 (9,390,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約66%であり、用地・補償は約90%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和12年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	昭和44年度～ 令和13年度 (予定)	柳川市、筑後市、みやま市 沖端川	事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 事業概要 ・延長 10.44km 事業進捗率 約73.1%	8,823,500 (12,070,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約73%であり、用地・補償は約96%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和13年度の事業完了を目標し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	昭和41年度～ 令和18年度 (予定)	柳川市 塩塚川	事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 事業概要 ・延長 3.47km 事業進捗率 約40.2%	4,720,300 (11,730,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約40%であり、用地・補償は約87%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和18年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	昭和49年度～ 令和13年度 (予定)	柳川市 塩塚川(高潮)	○事業の目的 ・高潮による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 4.33km ○事業進捗率 約63.3%	9,749,100 (15,400,000)	継続	・本事業は、「高潮による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約63%であり、用地・補償は約99%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和13年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	昭和44年度～ 令和24年度 (予定)	北九州市 紫川	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 21.05km ○事業進捗率 約81.0%	61,454,700 (75,870,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約81%であり、用地・補償は約98%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和24年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	昭和46年度～ 令和29年度 (予定)	北九州市、中間市、水巻 町 曲川	事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 事業概要 ・延長 9.50km 事業進捗率 約86.4%	13,777,800 (15,950,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約86%であり、用地・補償は約74%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和29年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
国土整備部 港湾課	海岸事業	平成15年度～ 令和7年度 (予定)	みやま市 高田海岸	事業の目的 ○台風による高潮・越波から背後地の人命及び財産等を防護する。 事業概要 ・延長 0.83km ○事業進捗率 約74.6%	1,960,000 (2,630,000)	継続	・本事業は、「台風による高潮・越波被害から背後地の人命・財産等を防護すること」を目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約75%である。 ・地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和7年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
建築都市部 下水道課	下水道事業	平成5年度～ 令和24年度 (予定)	○事業箇所 筑紫野市 太宰府市 筑前町 ○事業箇所名 宝満川上流域	○事業の目的 ・公衆衛生の向上 ・生活環境の改善 ・公共用水域の水質保全 ・循環型社会の構築 ○事業概要 ・計画処理区域 1,405ha ・計画汚水量 13,189㎥/日 ○事業進捗率 約68%	43,853,000 (64,160,000)	継続	・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約68%であり、用地取得は完了している。 ・地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらのことから、令和24年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成27年度～ 令和8年度 (予定)	○事業箇所 春日市 ○事業箇所名 都市計画道路 那珂川 宇美線(下白水西工区)	○事業の目的 ・慢性的な交通混雑の緩和 ・自転車・歩行者の安全性の確保 ・福岡都市圏南部の道路ネットワークの強化 ○事業概要 ・延長 0.52km ○事業進捗率 約81%	2,657,000 (3,300,000)	継続	・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・期成会から早期完成要望があり、協力体制も整っている。 ・事業進捗率は、事業費ベースで約81%であり、用地未取得箇所については、早期の取得を目指し鋭意交渉中である。 ・計画的な工程管理を行うことで、円滑な事業執行が可能である。 ・よって、令和8年度(2026年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成26年度～ 令和8年度 (予定)	○事業箇所の市町村 田川市 ○事業箇所名 都市計画道路 中央団 地川宮線 その他1路 線	○事業の目的 ・安全で円滑な交通の確保 ・ネットワークの強化 ○事業概要 ・延長 0.84km ○事業進捗率 約83%	2,203,000 (2,650,000)	継続	・費用対効果が十分認められる事業である。 ・田川市から早期完成要望があり、協力体制も整っている。 ・事業進捗率は、事業費ベースで約83%であり、用地未取得箇所については、早期の取得を目指し鋭意交渉中である。 ・計画的な工程管理を行うことで、円滑な事業執行が可能である。 ・よって、令和8年度(2026年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成15年度～ 令和6年度 (予定)	○事業箇所の市町村 春日市、大野城市 ○事業箇所名 西鉄天神大牟田線(春日原～下大利)連続立体交差	○事業の目的 ・踏切に起因する交通混雑の緩和 ・鉄道で分断された市街地の一体的な形成 ・踏切内での事故危険性の解消 ○事業概要 ・延長 3,299m ○事業進捗率 約88%	59,781,000 (67,950,000)	継続	・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗率は、都市側負担事業費ベースで約88%であり、用地取得は完了している。 ・令和4年度に高架切替が完了し、地元自治体の協力や地元の理解など、地域の協力体制は整っている。 ・これらのことから、令和6年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

